



まま。
何 指頭を上
さした人差指を
曲げ伸ばしす
る。

二十 「二」を表わした二指を曲げ伸ばし
る。

三十 「三」を表わした三指を曲げ伸ばし
する。

四十↓九十 二十、三十の要領でそれぞれ
表わした指を曲げ伸ばしすればよい。

百 十份に更に中指の指頭を親指の指頭に
つける。

千 「百」に更に薬指の指頭を親指に。
万 「千」にまた小指を。

◎ 千、万の場合、人差指で空間に千域は万
の文字を描くのもよし。